

池上兼正著

350年を経て明かされる 小倉藩とその支藩の真相

小倉藩と千束（小倉新田藩）の真相解明に正面から挑む渾身の研究



徳川体制下で行われた、類のない藩統治の実態

小倉藩と千束・小倉新田藩の歴史を、千束小笠原家に伝わる新たな資料を加えて読み解く。語り伝えられている「歴史」は果たして真実なのか？隠された真相の解明に真正面から挑んだ渾身の研究。

■本書の内容（抜粋）

小倉新田藩の創設／小倉藩による支配の真相／小笠原真方の遭難死／小倉の御変動について／九代藩主・小笠原貞正の誕生／貞正・大阪警衛の任に就く／長州再御征伐叢譜について／小笠原忠幹の亡くなった日／藩公一行の肥後国退避／版籍奉還と小笠原媛子の墓／虚構と史実が混在する千束の歴史話／千束という土地のこと／旭城とは何か／千塚原古墳とは何か／藩名「千束」の由来／千束藩の真の姿

著者 池上兼正

小倉新田藩研究家。昭和22年、小倉新田藩士の曾孫として福岡県京都郡苅田町に生まれる。現在、北九州市小倉南区に在住。

すべての取次への出荷が可能です。返品は長期にお受けいたします。（了解者：JRC 後藤）

【ご注文はJRCへ】 FAX 03-3294-2177

(株) JRC 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-34 風間ビル1F TEL.03-5283-2230

(一)注文申込書	貴店番線印	冊	350年を経て明かされる 小倉藩とその支藩の真相 池上兼正 著
	ご担当		A5判 並製 308頁 本体 2300円 + 税 ISBN 978-4-907965-10-5
			TEL.093-555-1385 FAX.093-330-4183 幸文堂出版

すべての取次への出荷が可能です。返品は長期にお受けいたします。